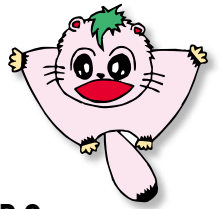




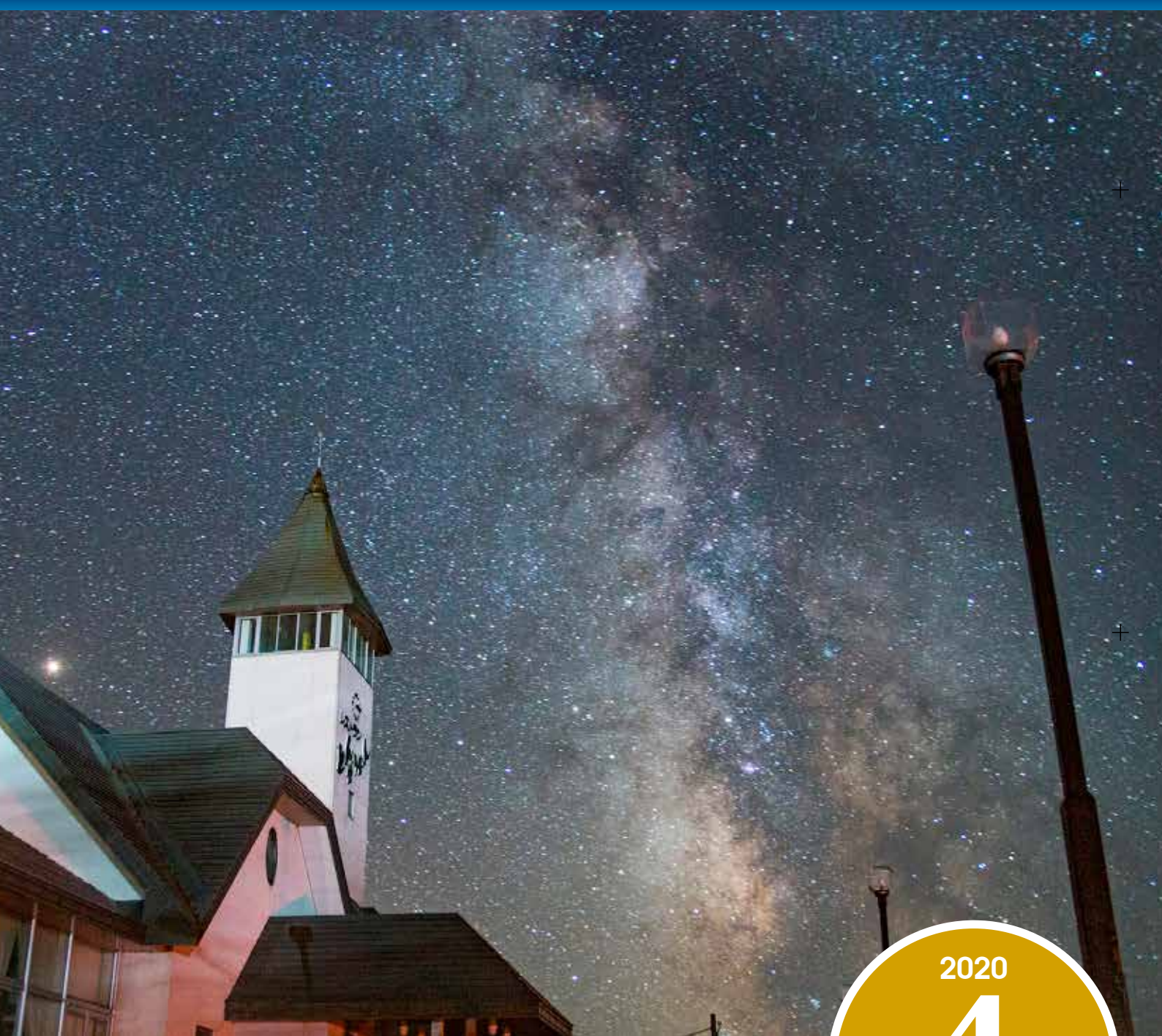
人のつながりから生まれる
笑顔のまちづくり



HOKKAIDO
EMBETSU

広
報

えんべつ



今月の表紙

とんがりかんと天の川

[広報委員 原田 啓介さん撮影]

No. 744

2020

4

April

令和2年度町政執行方針

令和2年第1回遠別町議会定例会において、町政執行に関する考案方が示されました。その概要を紹介いたします。

はじめに

国の経済は、デフレではない状況を作り出し、長期にわたり緩やかな回復が持続され、国民生活に密接に関わる雇用・所得環境も改善されており、女性・高齢者の労働参加により就業者は増加し、高水準の企業収益が続き、賃金の着実かつ継続的な上昇を実現し、消費税の引き上げについても、需要変動の平準化を図り、経済の回復基調に影響を及ぼさないよう取り組んでいます。

しかし、年明けからの「新型コロナウイルス」感染拡大の影響により、中国経済が減速し、日本経済にも影響があり、景気が大幅に落ち込むことが予想されております。

そんな中、「第4次産業革命による高度な経済、便利で豊かな生活が送れる社会」、「人生100年時代の到来を見据え、誰もがいつまでも活躍できる社会」の構築に向け、新たな時代への挑戦「Society5.0」(ソサエティ5.0)を実現するため、「経済財政運営

と改革の基本方針」「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」「ニッポン一億総活躍プラン」を着実に実行し、成長戦略実行計画をはじめとする成長力の強化を図り、人づくり革命、働き方改革、賃上げによる所得向上策を推進し、経済・財政再生計画を着実に進め、社会保障など分野ごとの改革に取り組み、「持続的かつ包摂的な経済成長の実現と財政健全化の達成」を目指すとともに、地方創生を推進するため、観光・農林水産業の活性化や中小規模事業者への支援を行い、グローバル経済社会との連携を推進するとしています。



本町におきましても「第6期遠別町総合計画」「第2期遠別町総合戦略」を町民の皆様と共に実行し、新しい時代の流れを力として、未来に生きる子どもたちへ引き継ぐため、「持続可能なまちづくり」に向かって、積極的な事業の展開

を図ってまいります。
本年度は、次の事業に取り組んでいきます。

- ☆ 安定した農業基盤の強化
 - 農地整備事業
 - 草地畜産基盤整備事業
 - 新規就農者経営発展支援事業
- ☆ 防災対策の向上及び防災力の強化
 - 大型資機材を保管する「防災備蓄倉庫」の新設
 - 指定避難所としての役割を強化するため「スポーツセンターアリーナ床改修」
 - IP告知システム更新事業



☆ 町立病院の町立診療所への建設に向けた「基本設計」に着手

☆ 町が運営主体となりデマンドバスの運行

- 地域住民の交通機関再生運行業務

遠別町の将来を見据える感覚とビジョンを持って、「孫・子に残せる遠別」を目指し、暮らしやすい安全で快適な町づくりに努めていきます。

時代を拓く えんべつの経済

- ☆ 水稲・畑作
 - 多面的機能支払交付金事業
(農地の効率的活用や生産基盤強化)
 - 中山間地域等直接支払交付金事業
 - 農地整備事業
(条件不利地への支援、地域ステップアップ事業による小規模事業への支援、区画の整地や暗渠排水等の基盤整備)
- ☆ 土地改良区
 - 第1・第2頭首工の改良事業
(共栄・久光地区水利施

☆ 設整備事業の支援を継続)

☆ 酪農・畜産

- 畜産振興対策事業の支援を継続
- (酪農ヘルパー事業や酪農伝染病予防対策事業)
- 草地畜産基盤整備事業
- (草地改良・暗渠排水、施設整備の支援)

☆ 新規就農・後継者対策

- 農業次世代人材投資事業
- 農業後継者対策補助金
- (新規就農者確保、農業後継者の育成)
- 新規就農者経営発展支援事業

☆ 林業

- 未来につながる森づくり推進事業
- 民有林整備推進事業への助成
- 森林環境譲与税の活用に向けた基本方針に基づく政策

☆ 有害鳥獣対策

- 狩猟免許の新規取得助成
- 猟友会と連携による被害防止

☆ 水産業

- 漁港上架施設周辺の整備
- 遠別漁港の整備促進のため「遠別地域マリリンビジョン計画」実現に向けた取り組みの支援



☆ 商工業

- 景気浮揚地域経済活性化対策事業
- (プレミアム商品券事業への助成)
- 外国人技能実習生受入対策協議会へ支援
- 起業化支援事業補助金
- (開業経費負担の軽減、地域経済の活性化に取り組み起業者のハード整備支援)

☆ 観光

- 道の駅「えんべつ富士見」を中心とした地域の情報発信・観光PR・交流の拠点の推進



- 地酒「北吹雪」の記念原酒を限定製造
- 全国コロッケフェスティバル参加助成
- 青年部連携事業の活動支援
- まちづくり応援寄附金(ふるさと納税)

安心できる

えんべつの街

☆ 地域住民の交通機関再生運行

☆ 業務の推進

(10月より、遠別町が主体となりデマンドバス運行を実施)

☆ I-P告知システム更新事業の継続

(I-P告知端末の更新を行い、クラウド化によりスマートフォン・タブレット専用アプリでの情報受信を可能とし、災害時等の情報受信手段として活用)

☆ 安全で快適なまちづくり

(緊急度の高い町道・歩道の補修や老朽化している橋梁を計画的に整備)

☆ 住宅環境

- 港団地に1棟4戸を建設、2棟8戸を解体
- 港団地外壁塗装
- 幸和団地の駐車場整備
- 住宅リフォーム助成事業の継続

☆ 水道

- 水道管の移設
- (道道名寄遠別線奥島橋架け替えに伴う移設)
- 水道管路図デジタル化を継続実施

☆ 下水道

- マサロベツ排水区の整備
- (遠別町特定環境保全公 共下水道事業計画に基づ

- いた浸水対策)
雨水対策の強化
(中学校川排水区の浸水対策実施に向けたエリア拡大の認可変更)

☆ 防災対策

- 防災備蓄倉庫の建設
(小学校敷地内に、大型資機材が保管可能な防災備蓄倉庫の建設)
- スポーツセンターアリーナ床の改修(指定避難所)
- 水槽付き消防ポンプ自動車の更新
- 自主防災組織運営交付金制度継続

心を大切にする
えんべつのやさしさ

☆ 地方創生・人口減少対策

- 結婚・出産祝金授与の継続
- 妊婦一般健康診査等費用無料化の継続
- 妊婦健康診査等交通費用助成金制度の継続
- 乳幼児・中・高生の医療費無料化の継続
- 新生児聴覚検査の助成

☆ 児童福祉

- 認定こども園「さらり」の保育料軽減措置の継続

☆ 健康推進

- 各種がん検診・予防接種・特定健診・脳検診の無料化
- インフルエンザ予防接種軽減の継続(乳幼児から15歳までと65歳以上の方を無料、16歳から64歳までの方の個人負担を千円)

☆ 高齢者福祉

- 旭温泉の無料入浴券10枚配布の継続
- タクシー利用券を6枚から10枚とし、バス・タクシー料金助成の継続



☆ 遠別町立国保病院

- 町立病院から町立診療所への建設に向けた基本設計策定
- 看護師就労奨励金制度の継続

人を育てる
えんべつの学び

☆ 遠別町総合教育会議と教育委員会との連携強化

遠別町総合教育会議と教育委員会との連携強化

- ☆ 小・中学校の補助教材購入補助を増額し、継続

☆ ICT教育及び英語教育

- ICT教育及び英語教育(小学校)
- プログラミング教育(小学校)
- (プログラミング教育研究実践校として、ICT支援員の協力)
- 小学校低学年からの英語教育支援(英語指導助手の配置)

☆ 遠別農業高等学校教育振興会助成の継続

遠別農業高等学校教育振興会助成の継続

☆ 合宿のふるさと事業

合宿のふるさと事業(町外団体の合宿受入れを推進、合宿団体への助成)

☆ スキー場ナイター設備LED化

☆ 教育施設長寿命化計画の策定

前へ進む
えんべつのまちづくり

- ☆ 地域おこし協力隊(応募者の定住に向け、主体性を重視し、「企画提案型」で募集)

☆ 行政サービスポイント事業

行政サービスポイント事業(新たにスタートした「たまるカード」システムとの連携)

- ☆ 留萌中北部5町村が連携し、首都圏での移住プロモーション

☆ 関係人口・交流人口増加を目指す

関係人口・交流人口増加を目指す(札幌圏の若年層を本町に招致し、遠別町の「まち・ひと・しごと」を紹介し、参加者との交流を深め、参加者からの情報発信)

☆ 住民サービスを向上

- 職員の資質向上を図る職員育成研修を推進
- 職員間の連携を強化しホームページや双方向システム、広報紙等を活用した情報発信の積極的な実施

むすび

職員がそれぞれの立場で役割を認識し、「最小の経費で最大の効果」を挙げられるよう、全力で取り組んで参ります。

町民の皆様におかれましては、なお一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

遠別町長 笹川 洸志



令和2年度 予算の概要

遠別町の令和2年度予算は、国の地方財政計画を基に、本町の厳しい財政事情を認識しながら行政評価を取入れ、社会状況の変化に注視しつつ、新たな課題に迅速かつ柔軟に対応し、費用対効果、少子化・定住対策等、住民福祉の向上、医療環境の充実、ICTの活用、防災など総合的に勘案して「次の世代へ責任あるまちづくり」という視点に立ち、「孫・子に残せる遠別」が持続可能な発展を遂げていける予算編成を行いました。

令和2年度の予算規模は一般会計では、43億1300万円（前年度当初予算比7.1%減）で建設事業等の終了に伴い減額となっております。

一般会計

主な歳入の内訳は、

地方交付税……	21億4000万円	（前年度当初予算比 0.9%増）
町債……	8億 230万円	（前年度当初予算比43.9%減）
国・道支出金……	4億1859万4千円	（前年度当初予算比 8.4%減）
繰入金……	5億 931万円	（前年度当初予算比16.7%増）
町税……	2億7775万5千円	（前年度当初予算比 1.5%減）

主な歳出（事業等）の内訳を、総合計画の分野に沿ってお知らせします。

1 時代を拓く、えんべつの経済

町有林造林及び保育事業 2118万6千円

町有林の造林及び保育事業

狩猟免許取得等交付金 31万8千円

農業等における有害鳥獣の被害防止と担い手の確保

農業振興センター改修事業 750万円

外壁改修工事

漁港上架施設周辺整備事業 2620万円

上架施設周辺舗装等継続事業

道の駅「えんべつ富士見」オープン事業 507万4千円

道の駅「えんべつ富士見」オープニングセレモニー他

2 安心できる、えんべつの街

町道路面・歩道等補修工事 3060万円

町道の路面・歩道の補修、区画線引き及び側溝補修工事

橋梁長寿命化修繕事業 8130万2千円

老朽化している橋梁を計画的に補修

北留萌消防組合負担金 1億4545万9千円

水槽付き消防ポンプ自動車購入他

公営住宅整備事業 1億5493万6千円

港団地1棟4戸新築工事を含めた、公営住宅建設等事業

定住促進事業 1000万円

住宅リフォーム工事に要する費用の一部助成（バリアフリー化上乘せ（H26～）

災害対策強化 1億9178万4千円

新たに指定避難所とした、スポーツセンターアリーナ床改修工事 3,580万円

IP告知システム更新事業（2年目：各家庭端末の入れ替え） 1億3,598万4千円

学校敷地内にダンボールベッド・マット等を収容するための備蓄倉庫 2,000万円

地域住民の交通機関再生運行业務 1735万円

沿岸バス（株）の事業撤退により、遠別町が運行事業者となりデマンドバスを運行

3 心を大切にす、えんべつのやさしさ

旭温泉高齢者入浴料助成事業 480万円

65歳以上の高齢者への温泉入浴券10枚を交付

予防接種及び検診関連 1829万3千円

医療給付費の対象を高校3年生修了まで拡充し、子ども医療給付費 850万円

妊婦一般健康診査等委託料（妊婦一般健診14回分の無料化） 125万4千円

妊婦健康診査等交通費用助成金（まちづくり応援寄付金を充当） 50万円

予防接種技術援助委託料 795万円

新生児聴覚検査費助成金（新規事業） 89千円

結婚・出産祝金(まちづくり応援寄付金を充当) 425万円

結婚祝金20万円、出産祝金15万円（町内に住所を有する方）

町立診療所建設基本設計業務 800万円

町立病院から町立診療所への建設事業

4 人を育てる、えんべつの学び

北海道遠別農業高等学校教育振興会助成事業 5543万3千円

寄宿舍運営、海外研修など修学費用の援助、遠別農業高等学校活性化プロジェクト推進（PR活動とICT利活用を引き続き推進する）

教育施設長寿命化計画策定業務 473万円

教育施設の改築・営繕計画を策定

生涯学習センターの維持管理 850万円

照明制御設備取替工事

合宿のふるさと事業補助金 100万円

町外団体の合宿受入れを推進し、住民の自発的な文化・スポーツ活動参加を促す

補助教材購入補助金（まちづくり応援寄付金を充当） 1657万円

学校の授業や家庭学習等で利用する補助教材の購入助成を行い、保護者の負担軽減を図る

5 前へ進む、えんべつのまちづくり

地域活性化推進事業 1255万1千円

平成26年4月に設立したNPO法人「えんべつ地域おこし協力隊」に引き続き地域活動に従事してもらう他、新たに学習支援事業を加え、支援を行う。

若者移住交流体験事業（新規事業） 130万円

札幌圏の若年層を本町へ招致し、本町の産業、環境、参加者との交流を行い、参加者からの情報発信により、関係人口・交流人口の増加を促す。

市町村連携モデル事業 500万円

留萌中北部5町村による首都圏での移住プロモーション・職員研修事業（H29～継続事業）

6 特別会計

国民健康保険特別会計 3億6629万1千円
（対前年度比 1.2%増）

後期高齢者医療特別会計 4824万4千円
（対前年度比 3.9%増）

簡易水道特別会計 2億7791万円
（対前年度比47.6%増）

下水道特別会計 2億3046万7千円
（対前年度比 5.5%減）

介護保険特別会計 3億7264万5千円
（対前年度比 1.4%増）

病院事業会計 4億1716万円
（対前年度比 4.5%増）

おことわり・・・各事業等の金額は所要の予算額であり、直接の工事費や実際の支出金額とは限りません。また、各事業等の内容は変更される場合がありますので、あらかじめご承知ください。

祝 卒園・卒業式

新型コロナウイルスが流行し、式の開催が危ぶまれる中、無事、幼児センターきらり、小学校、中学校で卒園式・卒業式が行われました。

全員、マスク着用で関係者のみという形で式が行われ、いつもとは違う少し寂しい卒業式となりましたが、一人ひとりの目は輝いて見え、4月からまた新たな学校生活の思い出を作ってください。

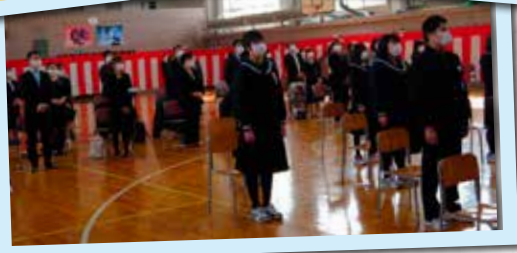
3/30 幼児センターきらり 卒園児19名



3/20 小学校 卒業生18名



3/12 遠別中学校 卒業生20名



◆国民年金保険料は納付期限までに納めましょう！◆

令和2年4月分から令和3年3月分までの国民年金保険料は、月額 16,540 円です。

保険料は、日本年金機構から送付される納付書により、金融機関・郵便局・コンビニエンスストアで納めることができます。

また、クレジットカードやインターネット等を利用した納付、そして便利でお得な口座振替もあります。

日本年金機構では、国民年金保険料を納付期限までに納めていただけない方に対して、電話・文書・訪問により早期に納めていただくよう案内をおこなっております。

未納のまま放置されると、強制徴収の手続きによって督促を行い、指定された期限までに納付が無い場合は、延滞金が課されるだけでなく、納付義務のある方※の財産が差し押さえられることがありますので、早めの納付をお願いします。

所得が少ないなど保険料の納付が困難な場合は、保険料が免除・猶予される制度がありますので、役場の国民年金窓口へご相談ください。

※納付義務者は被保険者本人、連帯して納付する義務を負う配偶者及び世帯主です。

■ 稚内年金事務所 ☎0162-32-1941

交通安全を実践しましょう

次代を担う子どもたちのかけがえのない命を交通事故から守りましょう

特に4月以降は、小学生の歩行中の交通事故が増加する傾向にあり、より一層の注意が必要です。また、交通事故死者の約半数を占める高齢者の安全を確保し、交通事故死ゼロを目指しましょう。

<子どもをはじめとする歩行者の安全の確保>

○歩行者の皆さんは

横断歩道や信号機のある交差点が近くにあるときは、その横断歩道や交差点で横断しましょう。

横断する前、横断中も、左右の安全をよく確認して車に注意しましょう。

交通安全講習会などに参加し、交通ルールや身体機能の変化などを理解しましょう。

○家庭では

家族が外出するときは、「交通事故に気を付けて」のひと声をかけましょう。

運転に不安を持つ家族がいる場合は、免許の自主返納についても話し合いましょう。

○学校では

基本的な交通ルールのほか、「ながらスマホ」などの危険性を理解させましょう。

○地域・町内では

街頭啓発や広報活動を通じて、交通ルールの遵守や交通事故防止を呼びかけましょう。



■ 稚内年金事務所 ☎0162-32-1941

ほっかいどうヘルスサポートレストラン推進事業

◆「ほっかいどうヘルスサポートレストラン」に登録しませんか?◆

- 北海道では、食品選択や外食摂取において、健康管理上の適切な選択を支援し、道民の健康づくりに資することを目的に、令和元年10月より新たな食環境整備事業として、「ほっかいどうヘルスサポートレストラン推進事業」を開始いたしました。
- 登録の対象の店舗は、外食料理店（喫茶店を含む）及びそうざい製造業、コンビニエンスストア、スーパー、社員・学校食堂等です。
- 登録は各店舗の取り組み状況に合わせて、一つ星から三つ星の三段階に分けられます。
 - ①一つ星・・・道が提供する健康情報等の発信を行うことと店内を禁煙にしていることが必須要件。
 - ②二つ星・・・①に加え、顧客の要望に応じた健康を支援するオーダーに対応ができるお店。
 - ③三つ星・・・さらに健康に配慮したメニューとして、栄養バランスメニューや野菜たっぷりメニュー、塩分控えめメニューのどれか一つを提供するお店。となります。
- 登録届出書の様式は、最寄りの道立保健所もしくは北海道のホームページより入手可能です。次のウェブサイトアドレス（URL）もしくはQRコードからアクセスしてください。



<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/kth/hhsr/top-02.htm>

（QRコードは（株）デンソーウェブの登録商標です。）

○詳しくは、留萌保健所（TEL0164-42-8326）までお問い合わせください。

令和2年度 調理師試験受験案内

- | | |
|--|--|
| <p>1 試験日時 令和2年8月25日（火）
午後1時30分～午後4時まで</p> <p>2 試験地 稚内市</p> <p>3 受験資格
学校教育法第57条（高等学校入学資格）に規定する者で、多数人に対して飲食物を調理して供与する寄宿舍、学校、病院等の施設又は飲食店営業、魚介類販売業、そうざい製造業等に該当する営業において令和2年5月22日までに2年以上調理の業務に従事した者</p> <p>4 試験科目及び試験方法
食文化概論、公衆衛生学、栄養学、食品学、食品衛生学及び調理理論について筆記試験を実施</p> | <p>5 受験願書の提出先、提出書類及び受付期間</p> <p>(1) 提出先 留萌保健所
または 留萌保健所天塩支所</p> <p>(2) 提出書類
①調理師試験受験願書 1部
(6, 900円分の北海道収入証紙を貼付)
②調理師試験受験者整理カード 1部
(出願前3ヶ月以内に脱帽して、
正面上半身を撮影した写真を貼付)
③調理師試験入力通知書 1部</p> <p>(3) 受付期間 令和2年5月11日（月）から
令和2年5月22日（金）まで
※郵送の場合、令和2年5月22日までの消印のあるものに限り受け付けます。</p> |
|--|--|

【受験願書の配布及び問い合わせ先】

北海道留萌保健所 企画総務課 企画係 電話：0164-42-8326

北海道留萌保健所 天塩支所 電話：01632-2-1179

第十一回特別弔慰金の請求受付開始

○特別弔慰金の趣旨

特別弔慰金は、今日の我が国の平和と繁栄の礎となった戦没者等の尊い犠牲に思いをいたし、国として改めて弔慰の意を表するため、戦没者等のご遺族に特別弔慰金（記名国債）を支給するものです。

○支給対象者

戦没者等の死亡当時のご遺族で、令和2年（2020年）4月1日（基準日）において、「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」等を受ける方（戦没者等の妻や父母等）がいない場合に、次の順番による先順位のご遺族お一人に支給。

- 1 令和2年（2020年）4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した方
- 2 戦没者の子
- 3 戦没者等の①父母②孫③祖父母④兄弟姉妹
※戦没者等の死亡当時、生計関係を有していること等の要件を満たしているかどうかにより、順番が入れ替わります。
- 4 上記1から3以外の戦没者等の三親等内の親族（甥、姪等）
※戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上の生計関係を有していた方に限ります。

○支給内容 額面25万円、5年償還の記名国債

○請求期間 令和2年（2020年）4月1日から令和5年（2023年）3月31日
（請求期間を過ぎると第十一回特別弔慰金を受けることができなくなりますので、ご注意ください。）

○請求窓口 役場住民課住民係



■ 請求手続など詳しくは、役場住民課住民係（7-2113）までお問い合わせください。

町職員人事異動

4月1日付け配置替・採用・派遣等			
配 置	職 名	氏 名	前 職
総務課	課長	坂川 敏文	建設課長
	総務係長	今井 俊	建設課管理係長
	主幹兼企画振興係長事務取扱	稗田 一栄	企画振興係長
	企画振興係主任	守屋 佳貴	総務課主任(道派遣)
住民課	課長兼生活広報係長事務取扱	緒方 章	住民課主幹兼生活広報係長事務取扱
	住民係長	高橋 勝	教育委員会管理指導係長
	税務係主事	久住 直司	経済課水産林務係主事
福祉課	包括支援係長	高田 亜奈	包括支援係主任保健師
	福祉係主事	前田 憲吾	福祉課保健指導係主事
	保険係主事	小田 陽一朗	教育委員会学校教育係主事
	包括支援係主事	藤原 鑑	福祉課福祉係主事
	保健指導係主事補	北畠 颯馬	新規採用
	幼児センター保育士	菅野 真由	新規採用
経済課	農政係兼農業委員会農地係主事	菅原 大樹	農業委員会農地係主事
	水産林務係主事補	寺崎 健	建設課管理係主事補
建設課	課長	高田 博之	総務課主幹兼総務係長事務取扱
	管理係長	稲垣 智明	議会事務局総務係長
出納室	会計管理者兼出納室長	齊藤 晶夫	国保病院事務長
	出納係長	西田 渡	住民課住民係長
教育委員会	管理指導係長	藤岡 章	住民課税務係主任
議会事務局	総務係長	渡部 宏輝	出納室出納係長
国保病院	事務長	木下 悟	会計管理者兼出納室長
	主任看護師	齊藤 千里	看護師

4月1日付け採用（再任用職員）		
配 置	職 名	氏 名
住 民 課	生活広報係主査	原 田 文 隆
	税務係主査	佐々木 公
教育委員会	学校教育係主査	橋 本 初 昭
	遠別小学校公務補	村 林 久米男
	遠別中学校公務補	長 尾 慶 之
国保病院	臨床検査科臨床検査技師	谷 桂 子
	給食係管理栄養士	佐々木 久美子

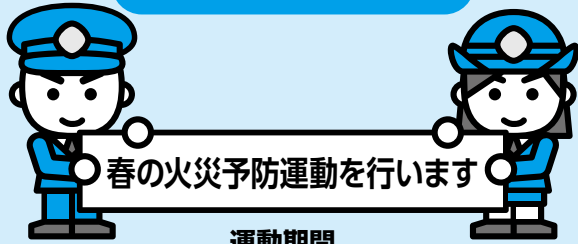
3月31日付け退職		
配 置	職 名	氏 名
総 務 課	総務課長	橋 本 初 昭
	総務課総務係主査	我 妻 恵 一
住 民 課	住民課長	原 田 文 隆
教育委員会	中学校公務補	長 尾 慶 之

3月31日付け退職（再任用職員）		
配 置	職 名	氏 名
経 済 課	農政係主査	森 野 政 孝

3月31日付け休職		
配 置	職 名	氏 名
総 務 課	主査	柿 崎 克 之



消防支署から

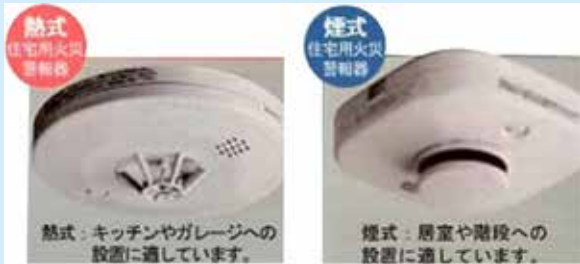


春の火災予防運動を行います

運動期間

令和2年4月20日(月)から30日(木)まで

全国统一標語 ひとつずつ いいね! で確認 火の用心



住宅用火災警報器は設置が義務化されています! まだ設置されていない家庭は早期に設置しましょう!

設置されている家庭は、電池切れ等無いよう定期的に点検を行いましょ!

火災はちょっとした不注意から発生しておりますので、火の取扱いには十分注意してください!

また、冬期間の防火水槽や消火栓周囲の除雪等にご協力頂き、ありがとうございました!

不明な点は遠別消防署予防係までご相談ください。
TEL 7-2119

警察署から

山菜採りによる事故の防止

山菜採りは多くの危険と隣り合わせ

～家族に行き先を知らせ、万々に備えた装備を～

例年、行者ニンニクやタケノコ等の山菜を求めて入山し、道に迷ったり、沢に転落する事故が起きています。

慣れた山でも、油断による「危険な落とし穴」があることを忘れず、次の点に注意しましょう。

(1) 山菜採りを行う際の注意点

- ・ 家族に行き先と帰宅時間を知らせておく。
- ・ 単独での入山を避け、仲間とお互いに声を掛け合いながら行動する。
- ・ 白や赤、黄色等、遠くから目立つ服を着る。
- ・ 万々に備えて、携帯電話、非常食、飲料水、防寒着、熊鈴、笛等を携帯する。
- ・ 山中で迷ったときは、慌てずに落ち着いて行動する。
(むやみに動くと体力を消耗するので、ヘリコプターから発見されやすい場所を探して救助を待ち、ヘリコプターが飛来したらタオル等を大きく振って居場所を知らせる。)

(2) ヒグマと遭遇しないための注意点

- ・ 事前にヒグマ出没情報を確認する。
- ・ ヒグマの出没を知らせる看板等がある場所には入らない。
- ・ 複数人で入山し、山中では単独行動をしない
- ・ 鈴を鳴らしたり、声を出すなど、ヒグマに人間の存在を知らせる。
- ・ 早朝、夕方及び悪天候時の入山を避ける。



(警察本部生活安全部保安課)

天塩警察署 TEL2-2110

遠別駐在所 TEL7-2110

ひぐまのハイキング

▽ごけっこん

細矢 公則さん

小林 早香さん

3区



- ▽おくやみ
- 千葉ノブ子さん (81) 区 (錦町)
- 浅田 和彦さん (84) 区 (4)
- 青木 勉さん (87) 区 (5)
- 澤口 清さん (84) 区 (汐見町)
- 小林 好子さん (76) 区 (5)

厚志に感謝

《小学校新入学児童へ》

○遠別商工会女性部

(穀蔵千恵子部長) 様より
『交通安全愛の鈴20個』 寄贈

○沿岸バス(株) 遠別営業所

(中山浩樹所長) 様より
『ランドセルカバー24枚』 寄贈

○稚内信用金庫遠別支店

(高橋誠治支店長) 様より
『交通安全ハンカチ25枚』 寄贈

○松田紀子様より

『ランドセル用キーホルダー20個』 寄贈

○5区女性部

(堀江秀子部長) 様より
『雑巾152枚』 寄贈

○遠別漁業協同組合女性部

(白幡奈美部長) 様より
『タオル35枚』 寄贈
『雑巾46枚』 寄贈



町のカレンダー 2020

曜日	月	火	水	木	金	4月収集の粗大ごみ
種類	生ごみ ペットのふん	一般ごみ	資源ごみ全般 紙おむつ等・衣類等	生ごみ ペットのふん	農村地区のみ 5種類を全部	申込期限 4月30日(木) 収集日 5月2日(土)

- ごみに関するご不明な点は、『ごみガイドブック』をご覧くださいか、西天北五町衛生施設組合 (☎5-1154) 又は住民課生活広報係 (☎7-2113) にお問い合わせください。

4月 (April)		5月 (May)	
15(水)		1(金)	
16(木)		2(土)	
17(金)		3(日)	【憲法記念日】 マナピィ・21 図書室休館
18(土)		4(月)	【みどりの日】 マナピィ・21 図書室休館
19(日)		5(火)	【こどもの日】 マナピィ・21 図書室休館
20(月)	マナピィ・21 図書室休館	6(水)	【振替休日】 マナピィ・21 図書室休館
21(火)		7(木)	
22(水)	マナピィ・21 図書室休館	8(金)	
23(木)	マナピィ・21 図書室休館	9(土)	遠別町クリーン作戦 (予定)
24(金)		10(日)	マナピィ・21 図書室休館
25(土)		11(月)	マナピィ・21 図書室休館
26(日)		12(火)	ひよこタイム (10:00～子育て支援センター) 自動車運転免許更新時講習 (天塩町) 10:00～初回 13:00～優良 13:45～一般 15:00～違反
27(月)		13(水)	乳幼児健診 (診察開始 10:30～健康管理センター) 自動車運転免許更新時講習 (幌延町) 18:30～優良
28(火)		14(木)	
29(水)	【昭和の日】 マナピィ・21 図書室休館	15(金)	
30(木)			

※ 上記の内容は変更になる場合がありますので、あらかじめ各自で確認してください。

社会福祉協議会へ『軽自動車』寄贈

3月16日、幸和自動車と光生自動車整備工場から、社会福祉協議会へ軽自動車が寄贈されました。

本年1月に死去された中島 貞 氏（幸和自動車経営）が、社会福祉のために役立つものを寄付してほしいと遺言を残されたことをきっかけに、兄である中島 直 氏が、社会福祉協議会（三浦 睦 会長）で現在使用している軽自動車の劣化が激しいことから、車両を寄贈しました。



新入学児童へ『黄色い傘』寄贈

3月30日、交通安全協会 萩谷泰夫会長より、新入学児童へ『黄色い傘』が寄贈されました。



広報えんべつ3月号の訂正

広報えんべつ3月号の2P、新入学児童紹介の中で、「脇本桜和さん」となっておりましたが、正しくは「脇本桜和くん」の誤りでした。

訂正してお詫び申し上げます。

今月の
納税

納期 **4/30**

軽自動車税(全期)

交通事故死
ZERO ゼロ

693

日

(令和2年3月31日現在)

人口 **2,605人**
(-11)

●男 1,258人(-8)
●女 1,347人(-3)

世帯 **1,337(+8)**

(令和2年3月31日現在)

広報誌に載っている写真 差し上げます

広報誌に掲載されている写真で、「画像データがほしい」と言う方がいらっしゃいましたら、役場 1階 生活広報係までお越してください。

ただし、あくまで個人用、保存用としていただける場合のみとさせていただきます。インターネット投稿やその他掲示板等への掲載、その他の理由により、お渡しできない場合がありますのでご了承ください。（まったく関わりのない方や、遠別町に肖像権のない写真についてはお渡しできませんのでご了承ください。）



〒098-3543

遠別町字本町3丁目37番地

遠別町住民課生活広報係

(記事や写真の無断転載は固く禁じます)

皆様のご意見・ご感想をお待ちしております。

TEL (01632) 7-2113
(内線 113・114)

FAX (01632) 7-3695

E-mail: seikatsu.kouhou@town.
embetsu.hokkaido.jp

町へひとことご意見箱もご利用ください。